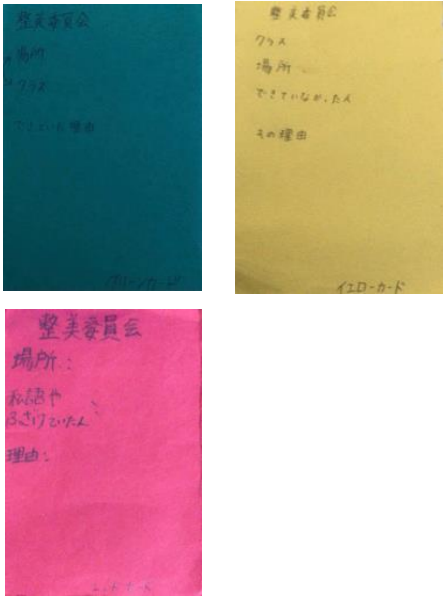




令和5年度（2023年度）学校版環境ISOへの取組

< 学校名：熊本市立湖東中学校 >

1 取組の概要報告

(1) 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言	<p>① 掃除のときは、バケツ一杯の水で掃除をし、節水に努めます。</p> <p>② 移動教室や掃除のときは、照明のスイッチを切ったり、使用しない電化製品の電源をオフにしたりして、節電に努めます。</p> <p>③ 各教室にリサイクルボックスを設置したり、会議時にできるだけタブレットを使用したりするなどの工夫を行い、紙の消費削減に努めます。</p> <p>④ 校舎・校庭の緑化・美化活動に努めます。</p> <p>⑤ 自然に親しみ、学び、環境についての知識を増やします。</p>	
行動	<p>① 掃除のときは、バケツ一杯の水で掃除をし、節水に努めます。</p> <div data-bbox="277 909 721 1503">  </div> <p>② 移動教室や掃除のときは、照明のスイッチを切ったり、使用しない電化製品は電源をオフしたりして、節電に努めます。</p> <p>③ 各教室にリサイクルボックスを設置したり、会議時にできるだけタブレットを使用したりするなどの工夫を行い、紙の消費削減に努めます。</p>	<p>① 掃除時に、整美委員会が校内を回り、掃除の出来具合についてチェックを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリーンカード 隅々まで掃除をしている/無言掃除ができている/節水ができています ・イエローカード 少し私語があった/隅々まで掃除ができていない ・レッドカード ずっと喋って掃除をしていない/遊んでいた/節水ができていない ・イエローカードやレッドカードが累積すると、居残り掃除をしなければいけない。 <p>この取組により、一人一人の掃除に対する意識や節水に対する意識が高まった。</p> <p>② 日直や学級委員が中心となって活動し、ほとんどのクラスが移動教室の際に照明のスイッチを切って移動することができた。電子黒板も、使わない場合は電源を消すよう心掛けていた。</p> <p>③ 会議資料を可能な限りペーパーレス化した。授業でも、タブレットを活用して、資料やワークシートなどを配布する職員が多かった。</p>

	<p>④ 校舎・校庭の緑化・美化活動に努めます。</p>  <p>⑤ 自然に親しみ、学び、環境についての知識を増やします。</p> 	<p>④ 緑化委員会が中心となって、花の苗植えや水やりの活動に取り組んでいる。当番を決め、毎朝の水やりや夏休みの水やりを忘れず行った。また、掃除の時間は花壇の草取りを行い、校内美化にも努めた。</p> <p>⑤ 本校校区には江津湖があり、特別支援学級では校外学習の取組として、江津湖の水質調査を行い、江津湖の水質の良さや、そこに住む生き物の多様性を知ることができた。また、3年生では総合的な学習の時間に「水」検定を行い、熊本の水の魅力や熊本が抱える水の課題について学んだ。</p>																																																									
記 録	<p style="text-align: center;">水道使用量 （単位：m³）</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <th>使用量</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>600</td> <td>600</td> <td>580</td> <td>580</td> <td>550</td> <td>550</td> <td>300</td> <td>310</td> <td>310</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>219</td> <td>185</td> <td>185</td> <td>582</td> <td>581</td> <td>583</td> <td>583</td> <td>501</td> <td>501</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">電気使用量 （単位：kwh）</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <th>使用量</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>19,000</td> <td>16,000</td> <td>17,000</td> <td>14,000</td> <td>11,000</td> <td>15,000</td> <td>14,000</td> <td>13,000</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>10,657</td> <td>12,803</td> <td>15,999</td> <td>17,477</td> <td>15,280</td> <td>18,953</td> <td>12,134</td> <td>11,060</td> </tr> </table> <p>○水道使用量は8月以降、どの月も前年を上回り、特に冬場の使用量が昨年度よりも増加している。</p> <p>○電気使用量は、昨年度に比べて7月～9月の夏場が多い結果となった。これは猛暑による空調の使用が多かったためと推測される。</p>		使用量	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R4	600	600	580	580	550	550	300	310	310	R5	219	185	185	582	581	583	583	501	501	使用量	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	R4	19,000	16,000	17,000	14,000	11,000	15,000	14,000	13,000	R5	10,657	12,803	15,999	17,477	15,280	18,953	12,134	11,060
使用量	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月																																																		
R4	600	600	580	580	550	550	300	310	310																																																		
R5	219	185	185	582	581	583	583	501	501																																																		
使用量	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月																																																			
R4	19,000	16,000	17,000	14,000	11,000	15,000	14,000	13,000																																																			
R5	10,657	12,803	15,999	17,477	15,280	18,953	12,134	11,060																																																			
見 直 し	<p>全体的に節水・節電の意識はあるが、まだ徹底まではできていない。</p> <p>次年度はこれまでの取組を継続しつつ、節電・節水の意識を高めるために掲示物等を作成し、呼びかけていく。</p>																																																										

(2) 成果と課題

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常の様々な活動を通して、学校の美化や環境に対する生徒の意識は高まっている。職員も、生徒に配布する資料をタブレットで送ったり、会議資料をデータにしたりするなど、紙の消費量削減に努めることができた。 ・ 節電については、天気に合わせて照明の使い方ができるようになってきた。移動教室の際の消灯は定着しつつある。 ・ 掃除では、レッド・イエロー・グリーンのカードを提示することで、生徒が主体的に掃除に取り組む姿が見られた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員室のコピー機やプリンターの電源がつけたままの状態になっていることが多かった。職員の意識向上も必要である。 ・ 学校外の組織との連携ができなかった。学校内だけでなく、地域の環境にも目を向け、PTA や地域の方と共に活動できる取組を考えていくことで、さらに環境美化や環境保全の意識が広がると考える。 ・ SDGs の項目とリンクした活動を生徒と共に考え、学校における ESD の見直しを行っていきたい。 ・ 節電・節水・ゴミの減量を呼びかける活動が少なかったため、来年度はポスターや集会、放送などでの呼びかけを積極的に行いたい。